

NEWS
LETTER

会報

紙リサイクルにもっとたくさんの方が参加する土台づくり。



Topics

- 紙リサイクル先進自治体 取り組み事例紹介（伊勢原市）
- 紙リサイクル出前授業実施報告（関東地区・静岡地区）
- 紙リサイクル出前授業 上半期実施結果



公益財団法人 古紙再生促進センター

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

目次

P2 特集

P2 紙リサイクル先進自治体 取組紹介（伊勢原市）

P4 活動報告本部

P4 紙リサイクル出前授業（松原まちづくりセンター）

P6 紙リサイクル出前授業（富士市立東小学校）

P8 紙リサイクル出前授業の上半期実施結果（4月～9月）

P10 センター日誌

P10 センター日誌 令和6年7月～9月分



〳 雑紙救出大作戦 〳

少子高齢化やデジタル化など日本における紙リサイクルが大きな転換点にあるなか、家庭から発生する「雑がみ」をいかに掘り起こしていくか、社会にその必要性をご理解いただくことは重要な課題です。昨年に引き続き、神奈川県伊勢原市で実施している雑がみ回収に関する先進的な取り組み「雑紙救出大作戦」についてご紹介します。



雑紙救出大作戦とは

神奈川県伊勢原市で実施された雑がみ回収促進施策で、同市の雑がみの掘り起こしと児童のリサイクル意識醸成を目的に市内小学校と協働で実施されました。夏休み前に雑紙回収袋を市内小学校の児童に配布し、夏休み期間中に児童が自ら雑がみを分別・収集します。集めた雑がみは夏休み明けに小学校に持ち込んで重さを集計し、自分たちが救出した雑がみがどれぐらいの量になるのかを知ってもらう取り組みです。



登校に合わせて雑紙回収袋を持ってくる児童の様子（伊勢原市立比々多小学校）

回収された
雑がみ



令和6年度 取り組み実績

参加児童数 4,203 人
参加校数 10 校
救出量 2,229 kg



＼＼Ｑ 雑紙救出大作戦 〃〃

について伺いました



プロフィール

担当者名：秋山 広樹

所属名：伊勢原市経済環境部
清掃リサイクル課

Ｑ

雑紙救出大作戦の目的を教えてください

Ａ

燃やすごみに捨てられてしまう紙を救出する「雑紙救出大作戦」に取り組むことで、環境教育の一貫として児童のリサイクル意識の醸成を図ることを目的としています。また、雑紙から再生されるトイレットペーパーを配布しており、自分たちが集めた雑紙が新たな紙製品として戻ってくるという体験を通じて、よりリサイクルの実感を高めることも目的としています。

Ｑ

この取り組みは今年度で3年目となりますが、児童・学校の変化はありましたか？

Ａ

児童が集めた雑紙のなかにプラスチックや金属などの禁忌品が混入することがなくなりました。新聞紙や牛乳パックなど雑紙以外の古紙が混入することはあるものの、分別の精度が上がったように感じます。

また、雑紙とそれ以外のごみを、絵に描いて家族に周知する児童の取り組みも見受けられ、児童本人だけでなく、その家族も巻き込んで雑紙の回収を進める工夫が見られました。

Ｑ

雑紙救出大作戦のポイントは？

Ａ

雑紙回収袋はそのまま再資源化できる材質にしています。回収する際には袋を児童に返却し、継続してリサイクルに取り組んで頂けるようにしています。また、回収当日は、作業員が収集車に乗って校庭で直接雑紙を集めることで、普段近くで見ることはできない収集車や作業員と触れ合う機会を設け、リサイクルにより興味を持ってもらうよう工夫しています。

Ｑ

貴市の雑がみ回収促進施策について、今後の展望をお聞かせください

Ａ

順調に可燃ごみが減量しており、全校を対象とした本事業は今年度で終了する予定だが、次年度以降も希望校や小学4年生の環境学習の際に取り組んでいきたい。

伊勢原市 環境美化 センター



雑がみ回収促進施策実施団体・取材協力

伊勢原市清掃リサイクル課 伊勢原市環境美化センター
(〒259-1138 神奈川県伊勢原市神戸378)

※「雑がみ」表記について、センターでは「雑がみ」と表記していますが、自治体の分別区分は各自治体で決めることができます。従って、伊勢原市の取り組みについては伊勢原市の分別区分である「雑紙」の表記を使用しています。



松原 まちづくりセンター

関東地区



家族と一緒に 紙リサイクルについて学ぶ

実施概要

実施日	2024年7月31日(水)
実施場所	世田谷区立保健医療福祉総合プラザ
参加者	小学生1～5年生、未就学児 およびその保護者 44名
講師	古紙再生促進センター職員
概要	家族で手すきはがき作りに取り組む 午前・午後の部の2回開催

特
集

活
動
報
告

セ
ン
タ
ー
日
誌

紙リサイクル講義の様子

はじめに、紙リサイクルに関する簡単な講義を行いました。

世田谷区の古紙分別区分や紙リサイクルの流れ、禁忌品についてアニメやクイズを用いて説明しました。特にクイズでは、子どもたちが保護者と一緒に考える様子が見受けられ、家族でリサイクルについて考える機会になりました。この講義を通じて、リサイクルやごみ問題を身近に感じ、家族で考えるきっかけとなったと思います。

手すきはがき作りの様子

手すきはがき作りでは、家族で協力しながら一人ひとりがはがき作りを実施しました。

講師によるデモンストレーションの後、それぞれの机で保護者と一緒にはがき作りを行いました。使い終わったコピー用紙を水と一緒にかき混ぜ、手すきキットを用いてはがきを作成しました。使い終わった古紙が自分の手で新しいはがきに生まれ変わる様子を観察した子ども達からは驚きの声があがっていました。

また、今回は禁忌品である「金色の折り紙」を原料にはがきを作成していただきました。この取り組みは、禁忌品が古紙に混ざってしまうと製品にどのような影響を与えるか、実際にはがきを作成していただき、実物を確認してもらうことを目的に実施しました。

手すきはがき作りを通じて、紙のリサイクルや禁忌品除去の重要性を実感して頂けたと思います。



講師によるデモンストレーションの様子





出前授業

静岡地区

富士市立東小学校



子ども達に紙リサイクルの 大切さを伝える

実施概要

実施日	2024年8月29日(木)
実施場所	富士市立東小学校
参加者	小学4年生 1クラス(12名)
講師	津國 悦朗 (株)丸元紙業 大石 佳広 (株)日刊紙業通信社 長橋 宏和 事務局 (敬称略)

特
集

活
動
報
告

セ
ン
タ
ー
日
誌

紙リサイクル講義の様子

紙リサイクル授業は、センター静岡地区事務局の長橋が講師を務め、紙リサイクルの流れやポイント、目的についてテキストを用いて授業を実施しました。

授業はテキストに沿って内容を説明するだけでなく、アニメやクイズなどを用いて、楽しく、積極的に参加しながら取り組んでもらえるよう工夫して進めました。また、分別や禁忌品（リサイクルできない紙類）について説明する際は、実物を用いて説明し、子どもたちに内容をイメージしてもらいやすいよう取り組みました。

特に、禁忌品に関する〇×クイズでは、多くの児童が積極的にクイズに参加し、楽しみながら身近に存在するリサイクルできない紙について学習することができたと思います。この授業を通じて、普段の生活から分別に取り組むことが資源の有効活用やごみの減量につながっていることをお伝えすることが出来たと思います。



授業の様子



〇×クイズ

手すきはがき作りの様子

手すきはがき作りについても、引き続き当センター長橋が講師を務め、理科室にて体験学習を実施しました。

使い終わったコピー用紙を水と一緒にミキサーで細かくほぐし、すき枠に流し込んだはがきに星型などに切った色紙をちりばめて手すきはがきを作成しました。

古紙を自分の手で新しいはがきに再生することで、紙リサイクルの流れを実感して頂けたと思います。児童からも「色々な紙を使ったらどうなるか試してみたい」という声もあり、次の学習意欲につながったと思います。



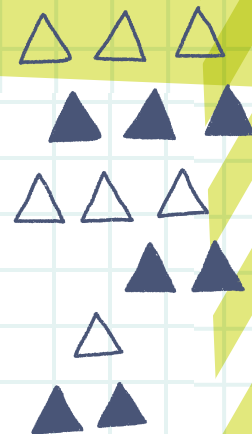
古紙パルプをはがきの型枠に流し込んだ様子



紙リサイクル出前授業の 上半期実施結果

センターでは紙リサイクルに関する理解を深め、紙リサイクルの大切さについて知っていただくことを目的とした「紙リサイクル出前授業」を実施しています。主に小学校を対象としていますが、自治体からも依頼があり、令和6年度上半期（4月～9月）は全国で45件の出前授業を実施しました。各地区の実施結果をご紹介します。

地区	実施日	実施校など	対象者	参加者数
北海道	9月14日	釧路市西商店街	小学生	31名
関東	6月7日	千葉市立磯辺第三小学校	小学4年生	102名
	6月12日	千葉市立蘇我小学校	小学4年生	98名
	6月20日	加茂市立石川小学校	小学4年生	41名
	6月27日	朝霞市立第四小学校	小学4年生	97名
	6月27日	加茂市立加茂小学校	小学4年生	32名
	7月8日	千葉市立生浜西小学校	小学4年生	69名
	7月20日	板橋区立リサイクルプラザ	小学生	17名
	7月24日	朝霞市リサイクルプラザ	小学生	32名
	7月26日	むさしのエコreゾート	小学生	10名
	7月31日	松原まちづくりセンター	小学生	44名
	8月7日	三芳町立藤久保公民館	小学生	16名
	8月8日	市川市立信篤小学校学童保育クラブ	小学生	30名
	8月23日	川越市高階南公民館	小学生	20名
	9月2日	横浜市立横浜深谷台小学校	小学4年生	27名
	9月26日	朝霞市立朝霞第二小学校	小学5年生	105名
静岡	7月3日	富士市立須津小学校	小学4年生	81名
	7月11日	富士市立富士南小学校	小学4年生	167名
	8月29日	富士市立東小学校	小学4年生	12名
	9月10日	富士市立広見小学校	小学4年生	86名
	9月13日	富士市立富士見台小学校	小学4年生	45名
中部	5月31日	一宮市立開明小学校	小学4年生	62名
	6月6日	名古屋市立天子田小学校	小学4年生	47名
	6月7日	名古屋市立大和小学校	小学4年生	70名
	6月18日	名古屋市立杉村小学校	小学4年生	48名
	6月27日	名古屋市立神の倉小学校	小学4年生	105名
	7月1日	名古屋市立広路小学校	小学4年生	98名
	7月5日	名古屋市立辻小学校	小学4年生	31名
	7月8日	桑名市立大山田東小学校	小学4年生	155名
	7月9日	名古屋市立中島小学校	小学4年生	79名
	7月10日	名古屋市立城北小学校	小学4年生	86名
	7月10日	名古屋市立緑小学校	小学4年生	59名



地区	実施日	実施校など	対象者	参加者数
中 部	7月16日	岐阜市立本荘小学校	小学5年生	90名
	7月23日	愛知県緑化センター	—	200名
	8月22日	本地地域力向上委員会	—	40名
	9月10日	和歌山市立西脇小学校	小学4年生	49名
	9月11日	和歌山市立和歌山大学附属小学校	小学4年生	16名
	9月18日	美濃加茂市立古井小学校	小学3年生	124名
近 畿	7月13日	伊丹市立摂陽小学校	小学生	31名
	8月2日	大阪市立福島小学校	小学生	50名
	9月7日	伊丹市立池尻小学校	小学生	26名
中 四 国	6月25日	岡山市立妹尾小学校	小学4年生	72名
	9月11日	高松市立高松第一中学校	中学1年生	32名
	9月14日	香川銀行青少年育成支援財団	小学生	13名
九 州	8月20日	唐津市立西唐津小学校	小学生	32名

■出前授業の様子



授業の様子



手すきはがき作りの様子



令和6年度 センター日誌 7～9月分

月	日	会議名	主要議題
7月	10日 (水)	中・四国 地区 委員会	① 50周年記念行事について ② 古紙の需給・市況動向及び品質について ③ 古紙品質状況について ④ 中・四国委員会の委員長、副委員長の交代について ⑤ その他 ・今後の中・四国地区委員会の開催予定
	11日 (木)	九州地区 委員会	① 地区委員の交代について ② 古紙の需給・市況動向及び品質について ③ 出前授業について ・8月20日(火)唐津市立西唐津小学校 ・出前授業テキストのリニューアルによる講師説明会 ④ 集団回収実施団体への感謝状贈呈について ・感謝状贈呈団体の推薦基準について ・感謝状贈呈式出席者の宿泊代について ⑤ その他 ・今後の九州地区委員会等の開催予定
	12日 (金)	第1回 新潟分会	① 古紙需給報告 ② 令和6年度集団回収団体顕彰事業について ③ 新潟分会事業について ④ その他 ・「紙リサイクル・中長期課題の取り組み」についての意見交換 ・全原連新潟ブロック「製紙工場見学会の案内(案)」
	18日 (木)	北海道 地区 委員会	① 古紙月末在庫推移、段ボール古紙流入、流出の説明 ② 古紙共販集計表について ③ 古紙需給動向について ④ 古紙消費実績と計画対比表について ⑤ 令和6年7月～12月古紙消費計画について ⑥ 北海道商組の古紙仕入・出荷・在庫量調査表について ⑦ 古紙の消費量と在庫量の推移 ⑧ 情報交換 ⑨ その他 ・令和6年度集団回収感謝状贈呈式について ・第3回地区委員会の開催方式について ・リサイクルペーパーフェアの開催について ・紙リサイクルコンテスト2024について ・今後の北海道地区委員会等の開催予定
	22日 (月)	近畿地区 委員会	① センター創立50周年記念行事の案内 ② 古紙在庫推移、段ボール、雑誌、雑紙の説明 ③ 古紙の需給・市況動向について ④ その他 ・今後の近畿地区委員会等の開催予定

月	日	会議名	主要議題
7月	25日 (木)	7月度 常任 理事会	① 集団回収実施団体への感謝状贈呈について (静岡地区委員会の推薦) ② 創立50周年記念式典等について ③ 紙リサイクル出前授業のリニューアルについて ④ 令和6年度第4回業務委員会議事次第について ⑤ その他 ・今後のスケジュールについて
		第4回 業務委員会 (Web会議 システム 併用)	① 各地区の古紙の需給・市況動向について ② 2024年7月～12月段ボール・新聞・雑誌の消費計画について ③ 集団回収実施団体への感謝状贈呈について (静岡地区委員会の推薦) ④ 創立50周年記念式典について ⑤ 紙リサイクル出前授業のリニューアルについて ⑥ その他 ・今後の業務委員会等の開催予定
	29日 (月)	関東地区 委員会	① 古紙需給動向(古紙問屋) ② 古紙及び製品需給動向(製紙会社) ③ 古紙品質トラブル報告 ④ 2024年7月～12月段ボール・新聞・雑誌の消費計画について ⑤ センター創立50周年記念行事 申し込み状況 ・日程：令和6年(2024年)10月16日(水) ・場所：経団連会館(東京都千代田区大手町1-3-2) ・内容：シンポジウム 13:15～16:40 (基調講演+リレー形式による事例紹介) 記念祝賀会 17:00～18:30 ⑥ その他 ○紙リサイクル出前授業テキストのリニューアルについて 7月31日(水)世田谷区松原まちづくりセンター 8月7日(水)埼玉県三芳町 8月8日(木)市川市立信篤小学校 C保育クラブ 8月23日(金)川越市高階南公民館 9月2日(月)横浜市立横浜深谷台小学校 9月26日(木)朝霞市立朝霞第二小学校 10月8日(火)千葉市立園生小学校 11月19日(火)足立区立弥生小学校 ○今後の関東地区委員会の開催予定 懇親会の開催
8月	21日 (水)	中部地区 委員会 東海分会	① 古紙の需給・市況動向について ② 令和6年度集団回収実施団体感謝状の贈呈について ③ 「環境デーなごや2024」について ④ 出前授業の途中経過について ⑤ その他 ・紙リサイクルコンテスト2024について ・名古屋施設見学会 ・今後の中部地区委員会東海分会の開催予定

月	日	会議名	主要議題
8月	26日(月)	東北地区委員会	①業務委員会報告 ②関東地区委員会報告 ③古紙の需給・市況動向について ④その他 ・10月移動例会について ・集団回収感謝状贈呈式について
	27日(火)	静岡地区委員会	①古紙の需給・市況動向について 古紙の市況動向・品質状況報告 ②事務局からの連絡事項 ○イベント・フェアへの出展について ・静岡県工業技術研究所フェア参加報告(富士市) 日時: 8月2日(金) 10:00~12:00、13:30~15:30 会場: 富士工業技術支援センター ・ごみ減量チャレンジDay(浜松市) 日時: 9月8日(日) 13:30~15:30 会場: えんてつホール ・ものづくり力交流フェア2025(予定)(富士市) 日時: 2月7日(金)~8日(土) 10:00~16:00 会場: ふじさんめっせ ○紙リサイクル出前授業について ・実施報告及び今後の計画 ・新聞購読者割合の調査結果報告 ・全国の実施状況 ○集団回収実施団体への感謝状贈呈について ○令和6年7月~12月の段ボール・新聞・雑誌の消費計画について ○地区事業 委員研修会について ③その他 ○今後の静岡地区委員会の開催予定
	29日(木)	関東地区委員会 (Web会議システム併用)	①古紙需給動向(古紙問屋) ②古紙及び製品需給動向(製紙会社) ③古紙品質トラブル報告 ④集団回収感謝状等贈呈団体推薦案について ⑤その他 ○紙リサイクル研修会 10月10日(木)川崎市廃棄物減量指導員対象 ○紙リサイクル出前授業(予定) 9月2日(月)横浜市立横浜深谷台小学校 9月26日(木)朝霞市立朝霞第二小学校 10月2日(水)千葉市立園生小学校 10月30日(水)千葉市立さつきが丘西小学校 11月19日(火)足立区立弥生小学校 11月26日(火)千葉市立稲丘小学校 ○センター創立50周年記念行事 ・日程: 令和6年(2024年)10月16日(水) ・場所: 経団連会館2階 (東京都千代田区大手町1-3-2) ・内容: シンポジウム 13:15~16:40 (基調講演+リレー形式による事例紹介) 記念祝賀会 17:00~18:30 ○今後の関東地区委員会の開催予定

月	日	会議名	主要議題
9月	5日(木)	第2回国際委員会 (Web会議システム併用)	①古紙需給の現状及び見通しに関する情報交換 ・古紙発生の現状及び見通し報告 ・国内製紙会社の古紙消費の現状及び見通し報告 ・古紙輸出に関するトピックス及び見通し報告 ②米国・欧州・日本のOCC、MIX輸出入 (2024年1~6月累計) ③その他 ○韓国製紙・古紙業界関係者との会合について ○センター創立50周年記念行事について ○2024年度賛助会費について ○次回以降の委員会スケジュール
	6日(金)	中・四国地区委員会	①古紙の需給・市況動向について ②集団回収感謝状推薦団体の活動状況について
	9日(月)	財務委員会	①レクチャー テーマ: 国債の基礎知識 講師: 野村證券株式会社 本店法人営業二部課長 林美奈子様 ②国債購入の加速化について
	12日(木)	九州地区委員会	①古紙の需給・市況動向及び品質について ②今後の地区活動計画について ○出前授業の実施結果 ・8月20日(火)唐津市立西唐津小学校 対象児童数14名 ○センター創立50周年記念行事 期日: 10月16日(水) 東京都経団連会館 ○社長会開催について 期日: 10月25日(金) ○親と子の紙リサイクル冊子 10月発行 ○北九州市内小学生の紙リサイクルバスツアー 令和7年1月~2月実施予定
	13日(金)	北海道地区委員会	①古紙共販集計表について ②古紙需給動向について ③古紙消費実績と計画対比表について ④令和6年7月~12月古紙消費計画について ⑤北海道商組の古紙仕入・出荷・在庫量調査表について ⑥古紙の消費量と在庫量の推移 ⑦情報交換 ⑧その他 ・令和6年度リサイクルペーパーフェアの開催について ・その他

月	日	会議名	主要議題
9月	18日 (水)	近畿地区委員会	① 古紙の需給・市況動向について ② その他 今後の近畿地区委員会等の開催予定
	25日 (水)	第20回家庭紙委員会 (Web会議システム併用)	① 古紙入荷・消費・在庫(2024年5月~7月) 古紙地域別入荷(同上) ② 古紙需給の現状及び見通しに関する意見交換 古紙発生の現状、見通し、古紙輸出、トピックス等 メーカー消費の現状及び見通し ③ 古紙の品質に関する情報交換 メーカーでの品質トラブル、禁忌品報告 ④ その他 ・今後の家庭紙委員会の開催予定
	27日 (金)	関東地区委員会 (Web会議システム併用)	① 古紙需給動向(古紙問屋) ② 古紙及び製品需給動向(製紙会社) ③ 古紙品質トラブル報告 ④ 集団回収感謝状等贈呈団体推薦案について ⑤ 集団回収実施団体への感謝状等贈呈について (新潟分会) ⑥ その他 ○充電式小型家電の自治体回収(町田市)の取り組みについて ○紙リサイクル研修会 10月10日(木)川崎市廃棄物減量指導員対象 ○紙リサイクル出前授業(予定) 10月2日(水)千葉市立園生小学校 10月22日(火) 横浜国立大学教育学部附属横浜小学校 10月30日(水)千葉市立さつきが丘西小学校 11月19日(火)足立区立弥生小学校 11月26日(火)千葉市立稲丘小学校 ○センター創立50周年記念行事 ・日程:令和6年(2024年)10月16日(水) ・場所:経団連会館2階 (東京都千代田区大手町1-3-2) ・内容:シンポジウム 13:15~16:40 (基調講演+リレー形式による事例紹介) 記念祝賀会 17:00~18:30 ○今後の関東地区委員会の開催予定

月	日	会議名	主要議題
9月	30日 (月)	9月度常任理事会	① 集団回収実施団体への感謝状贈呈について (東北地区委員会、関東地区委員会、中部地区委員会の推薦) ② 集団回収感謝状等贈呈実施要領の改定について(案) ③ 国債について(財務委員会報告) ④ 創立50周年記念行事について ⑤ 新年互礼会について 開催日時:令和7年1月8日(水)(仮)13:00~15:00 場 所:経団連会館ダイヤモンドルーム ⑥ 令和6年度第5回業務委員会議事次第について ⑦ その他 ・今後のスケジュールについて
		第5回業務委員会 (Web会議システム併用)	① 各地区の古紙の需給・市況動向について ② 集団回収実施団体への感謝状贈呈について (東北地区委員会、関東地区委員会、中部地区委員会の推薦) ③ 創立50周年記念行事について ④ 新年互礼会について 開催日時:令和7年1月8日(水)(仮)13:00~15:00 場 所:経団連会館ダイヤモンドルーム ⑥ その他 ・今後の業務委員会等の開催予定

編集後記

本号では、昨年に引き続き神奈川県伊勢原市で実施された雑がみ回収促進施策「雑紙救出大作戦」の様子を掲載しました。持続的な紙リサイクルの中長期的課題として「雑がみ」の掘り起こしが重要な問題となる中、自治体独自の先進的な取り組みになります。今後の雑がみ回収促進を考えるヒントとなると考えておりますので、ぜひご覧いただければ幸いです。

また、令和6年度の紙リサイクル出前授業の上半期実施結果について掲載しました。これまで積み上げてきた紙リサイクルシステムの維持・向上のためには、小学生・中学生といった若い世代に、紙リサイクルの目的やポイントについて啓発を行い、将来の紙リサイクルを支える担い手を育てることが重要です。今後も学校や自治体のニーズの変化に対応しながら、継続して啓発活動を進めて参ります。

(武田)

地区委員会事務局

地区	郵便番号	所在地	電話番号	FAX 番号
北海道	060-0002	札幌市中央区北二条西2丁目 リージェントビル5階	011 (271) 1551	011 (232) 0017
東北	980-6003	仙台市青葉区中央4-6-1 住友生命仙台中央ビル3階 日本紙パルプ商事(株) 北日本支社内	022 (225) 3359	022 (261) 4522
関東	104-0042	東京都中央区入船3丁目10番9号 新富町ビル4階	03 (3537) 6822	03 (3537) 6823
静岡	417-0801	富士市大淵2590番1号 静岡県富士工業技術支援センター内	0545 (35) 5270	0545 (35) 5026
中部	450-0002	名古屋市中村区名駅3丁目25番9号 堀内ビル7階	052 (582) 1836	052 (581) 6943
近畿	541-0052	大阪市中央区安土町1丁目7番13号 トヤマビル7階 日本製紙連合会関西支部内	06 (6262) 6315	06 (6262) 6316
中・四国	799-0492	四国中央市三島紙屋町2番60号 大王製紙(株) 内	0896 (23) 9124	0896 (23) 4411
九州	866-0896	八代市日置町320-2 1号棟101号室	0965 (37) 8217	0965 (37) 8218

会報

news
LETTER

第50巻第4号
2024年10月1日

発行所

公益財団法人古紙再生促進センター

〒104-0042 東京都中央区入船3丁目10番9号 新富町ビル 4F

電話 03 (3537) 6822 (代表)

ホームページ <http://www.prpc.or.jp>

発行人 川上 正智

印刷所 日本印刷株式会社

リサイクル適性®

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

古紙再生促進センターは紙リサイクルが担うSDGsの6つの目標を設定しました



公益財団法人 古紙再生促進センター

